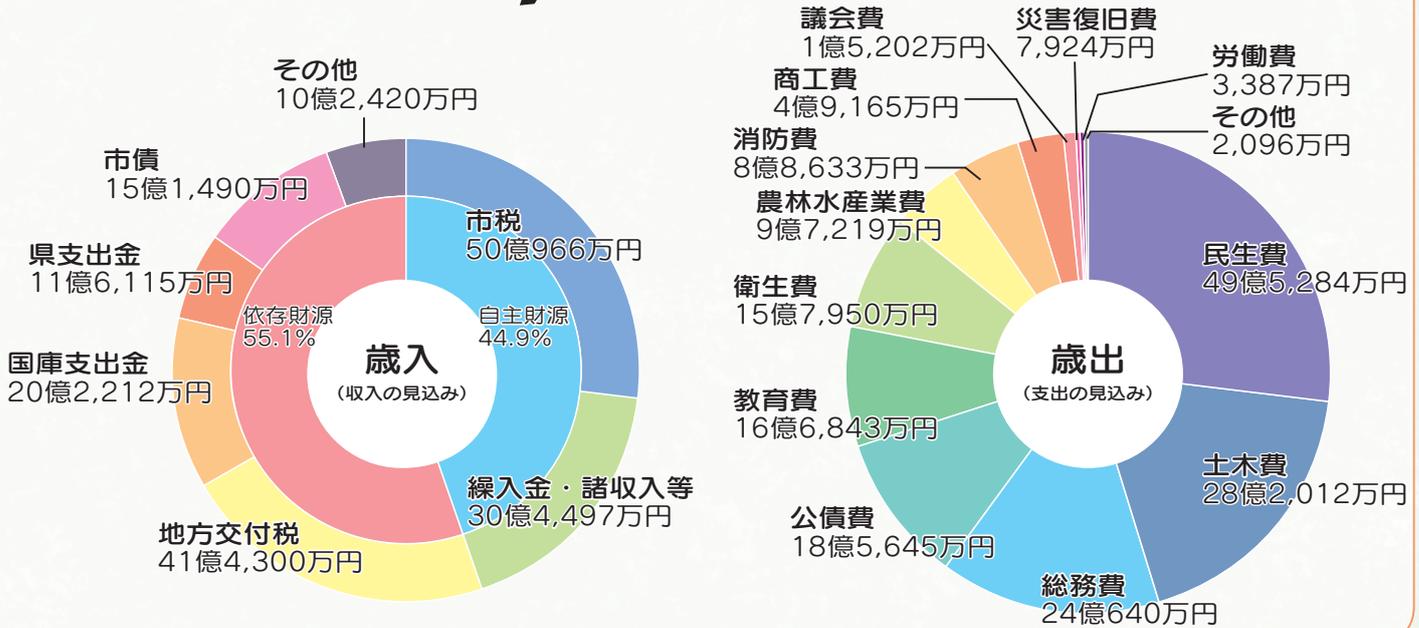


小千谷市の予算と主要事業

第五次小千谷市総合計画の都市像「～ひと・技・自然～ 暮らして実感 地域の宝が輝くまち おぢや」

●一般会計歳入・歳出の構成比 ※このほかに特別会計と企業会計があります。(最下部に記載)

総額 **179億2,000万円** (対前年度比3.4%減)



●小千谷市民一人あたりの予算 (一般会計)

513,717円

市の人口：34,883人 (令和2年3月31日現在)



●特別会計と企業会計

特別会計	78億6,050万円
国民健康保険	31億3,351万円
介護保険	39億2,021万円
後期高齢者医療	8億 628万円
工業団地事業	50万円
企業会計	70億1,762万円
ガス事業	21億9,764万円
水道事業	20億 324万円
工業用水道事業	3億2,103万円
下水道事業	24億9,571万円

●市の借金

	令和元年度末残高	令和2年度借入予定額	令和2年度元金償還額	令和2年度末残高見込
一般会計				
一般会計	170億7,336万円	15億1,490万円	17億3,059万円	168億5,767万円
企業会計				
ガス事業	1億2,547万円	-----	2,748万円	9,799万円
水道事業	46億 371万円	3億円	1億2,775万円	47億7,596万円
工業用水道事業	1億7,515万円	-----	4,457万円	1億3,058万円
下水道事業	91億 683万円	2億6,800万円	9億 983万円	84億6,500万円

「まちの変化」が見える、形になる

令和2年度予算の主な事業

小千谷市のまちづくりの基本的な考え方は、市の総合計画に示しています。
総合計画の6つの基本目標を達成するために令和2年度に行う主な事業を紹介します。

1 人を育み文化の香るまちづくり（教育、文化、スポーツ）

**（拡充）小・中学校、総合支援学校
情報化推進** 3億4,459万円

小・中学校と総合支援学校に、年次計画でパソコンなどの機器を整備して子どもの学習環境を整えます。令和元年度予算を繰り越して令和2年度に実施するものを含みます。

（新規）総合支援学校施設整備 8,000万円

総合支援学校に作業棟を増築します。屋内運動場の防水工事も行います。

**（拡充）英語指導助手等配置（小学校英語
教科化対応）** 2,057万円

子どもたちの英語力、国際理解を高めるため、小・中学校に英語指導助手、英語教育推進員を配置します。



（新規）市民オペラ開催準備 203万円

令和3年5月に開催予定の市民参加型オペラの準備と参加者の練習を行います。

2 子育てにやさしく健康長寿で支えあうまちづくり（福祉、健康、医療）

（新規）健康・こどもプラザ管理運営 2,325万円

健康・こどもプラザ「あすえ〜る」で子育て・教育のワンストップ化を進め、子育てを応援します。市民の健康増進のための事業も行います。



**（新規）子育て世代包括支援センター
開設** 3,906万円

妊婦や出産後の母子の各種相談や教室により、安心して子育てできる環境を作ります。

（拡充）病児病後児保育 424万円

病児・病後児をお預かりして、働きながら子育てをしているみなさんを応援します。

（新規）保育園施設整備 4,390万円

すみれ保育園を増築するための設計と駐車場整備を行います。



**（拡充）心身障害者通所サービス事業所
通所費助成** 302万円

市内・市外の通所サービス事業所を利用している方に交通費を助成します。

（拡充）感染症予防 1億568万円

10月からロタワクチンを定期接種に追加します。骨髄移植で免疫がなくなった方に予防接種費用を助成します。

3 創造性と活力あふれる産業のまちづくり（産業）

農業基盤整備 7,364万円

田んぼ、水路、ため池を整備し、農業の生産性を高めます。



**（拡充）U・Iターン就職推進（おぢや未来
パスポート事業）** 1,072万円

高校生や大学生が小千谷に就職したり就活したりしやすくなるように、地元企業に関する情報をインターネットなどで提供します。

**(新規) 錦鯉をフックとした産業・観光
振興戦略事業** 5,334万円

小千谷のさまざまな魅力を世界中に広めるため、JR東京駅前に錦鯉の鑑賞池やPRスペースを整備します。

**(拡充) ものづくり未来創造チャレンジ
事業** 1,500万円

国から認められた研究開発に取り組む市内の企業を支援します。

(拡充) 移住定住交流推進 1,657万円

地域のさまざまな取組を支援する地域づくり支援員を配置します。移住セミナーなどで小千谷の魅力をPRし、移住人口の増加を目指します。



4 魅力ある都市空間創出と暮らしやすいまちづくり

(都市基盤)

図書館等複合施設整備 3億1,269万円

中心市街地のにぎわいを生み出すため、図書館を核とする施設の整備を進めます。

旧小千谷総合病院解体 3億円

令和2年度中に旧病院建物をすべて取り壊します。

(新規) 通学路等冠水対策 4,500万円

子どもたちが安全に通学できるように、大雨の時に水があふれる危険がある道路の側溝を改良します。

(拡充) 定住促進マイホーム取得補助
3,000万円

子育て世代の定住促進と転入者の増加のため、住宅の新築や購入に対して補助します。

**(新規) 茶郷川第一・第二放水路周辺
内水対策** 1,300万円

洪水の時に雨水がスムーズに信濃川に流れ出るように放水路の調査を行います。千谷川第2ポンプ場の取水箇所を改修するための調査を行います。



(新規) 住宅エコリフォーム補助
2,000万円

住まいを快適にする省エネ、エコ設備導入、防災のためのリフォームに対して補助します。

(拡充) 公営住宅施設整備 6,260万円

公営住宅を長く使えるようにするための改修工事と古くなった建物の解体工事を行います。

5 自然を活かした調和と安心のまちづくり

(防災、環境、克雪)

(拡充) 防災公園整備 1億1,600万円

東小千谷に公園を整備します。普段は広場や遊歩道で楽しみ、災害時は仮設住宅を建てることができます。

**(新規) 中越大震災メモリアル施設
運営費補助** 2,125万円

おぢや震災ミュージアム「そなえ館」を利用して、市内外の多くのみなさんに中越大震災の教訓を伝えます。



(新規) 取水場自家発電施設建設
2億8,050万円

災害などで停電しても水道水を作り続けられるように非常用の発電施設を整備します。

(拡充) 消防施設整備 4,960万円

耐震性貯水槽の設置と消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ付積載車の配備を進めます。

(新規) 防災行政無線デジタル化 620万円

アナログ方式の防災用の行政無線が使えなくなるため、デジタル方式の機器に取り替えます。

(新規) 廃プラスチック減容化設備更新
2億3,769万円

クリーンスポット大原にある容器包装プラスチックの圧縮設備が古くなったため更新します。

(拡充) 消雪施設新設改良 2,500万円

市道の消雪パイプを新設または改良して冬の安全な交通を確保します。

6

ふれあい、にぎわい、暮らし続けたいまちづくり

(交流、市民参加)

(新規) 地域情報発信

918万円

ラジオ局や新聞社などのメディアと協力して、市外・県外にお住まいの方に小千谷の魅力を広く発信します。

(拡充) 関係人口拡大推進

750万円

県外のホテルや新潟空港での錦鯉展示のほか、民間企業と協力し、若者の視点を活かした情報発信などに取り組みます。

(拡充) 市民協働推進

1,953万円

地域の団体と行政が協力する関係づくりに取り組む団体「こしゃる」が行う地域支援活動に補助し、市民が活動しやすい環境を作ります。



第5次小千谷市総合計画推進のために

(新規) 総合計画後期基本計画策定

113万円

第五次小千谷市総合計画の目標を達成するため、後期基本計画（令和3～7年度）を策定します。

**(拡充) ふるさと納税推進**

1億7,465万円

ふるさと納税（寄附金）により小千谷を応援していただく市外在住の方に、市内の特産品を返礼品として贈ります。



東京五輪・パラリンピックに向けて、小千谷の魅力を世界に発信

小千谷縮等、小千谷産品PR

90万円

伝統的工芸品の小千谷縮などをPRして知名度を高めます。

**(新規) ホスタウン推進**

539万円

小千谷市民と米領バージン諸島の選手との交流や講演会などを行います。

**(新規) 外国語版総合観光パンフレット作成**

227万円

外国人旅行者に楽しんでもらえるように、観光パンフレットの英語版、中国語版を作成します。

(拡充) 障がい者スポーツ普及・五輪・パラリンピック機運醸成

140万円

パラアスリートを小千谷に招いて、ボッチャ大会を開催します。

(新規) 錦鯉をフックとした産業・観光振興戦略事業

【再掲】5,334万円

小千谷のさまざまな魅力を世界中に広めるため、JR東京駅前に錦鯉の鑑賞池やPRスペースを整備します。

